



高 都 建 - 4 9 3

平成 20 年 10 月 20 日

国土交通省道路局長 殿

高鍋町長 小 澤 浩



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号において依頼のあった、「今後の道路行政についての意見・提案の提出」について、別紙のとおり回答します。

（文書取扱 都市建設課）

今後の道路行政についての意見・提案

様式1

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案

宮崎県高鍋町

○ 現状

1. 不必要な道路・トンネル・ダム等建設の廃止
2. 都心部は交通機関も発展しており、車社会を余儀なくされる地方の実情を認識し、早急な改善・整備。
3. 災害に強い道づくり
4. 道路等の施設の維持管理の強化

○ 課題

1. 道路特定財源の一般財源化に伴う予算の確保
2. 暫定税率の維持
3. 格差社会を助長しない予算配分

今後の道路行政についての意見・提案

様式2

②-1 地域の現状と抱える課題

宮崎県高鍋町

○ 現状

1. 幹線道路の二車線化による渋滞緩和
2. 幹線道路の右折レーンの設置
3. 幹線道路の歩道の設置
4. 災害に強い幹線道路の整備
5. 高速道路や高次医療施設への広域的アクセスの強化

○ 課題

1. 道路特定財源の一般財源化に伴う予算の確保
2. 暫定税率の維持
3. 格差社会を助長しない予算配分

今後の道路行政についての意見・提案

様式3

②-2 地域の目指すべき将来像

宮崎県高鍋町

○ 現状

安全で安心できる・ゆとりある暮らし

○ 課題

1. 道路特定財源の一般財源化に伴う予算の確保
2. 暫定税率の維持
3. 格差社会を助長しない予算配分

今後の道路行政についての意見・提案

様式4

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

宮崎県高鍋町

○ 重点事項	○ 代表事例	○ 期待する効果や評価等	○ その他
・地域活力の向上	高速道路・幹線道路の整備	都市や交通拠点を結ぶ幹線道路が整備されることにより、物流等の移動時間が大幅に短縮され、企業等の地方の進出も期待され、地方も活性化する。	